

河川・排水機場など被災施設の復旧状況

1 河川の復旧状況【総括】

令和3年1月1日現在

管理者	河川名	地区	箇所数	進捗状況 (R2.11.1)	進捗状況 (R3.1.1)	備考
国	千曲川	長沼(穂保)	1	完了	完了	決壊箇所70mの復旧延長140m
		長沼(穂保)	1	76%	76%	残り上記箇所の上下流 420m
		篠ノ井塩崎	1	完了	完了	軻良根古神社付近
		篠ノ井塩崎	1	R2.11月着手	R2.11月着手	上記箇所の川側のり面
県	浅川	豊野	4	完了	完了	
	三念沢	豊野	1	90%	完了	
	赤野田川	若穂	3	95%~完了	完了	
	保科川	若穂	4	5~80%	50~95%	3月末完了予定
	蛭川	松代	1	完了	完了	
	神田川	松代	1	90%	完了	
	藤沢川	松代	1	10%	95%	3月末完了予定
	岡田川	篠ノ井	1	30%	50%	2月末完了予定
	聖川	信更	3	5~90%	80~90%	2月末完了予定
	犀川	信更	1	40%	65%	2月末完了予定
市	高岡川	若穂	1	10%	35%	1,2,3工区 施工中
	唐沢川	若穂	1	完了	完了	
	銅山川	松代	1	完了	完了	

1-1 千曲川の復旧状況（長沼穂保）

【千曲川：穂保地区】

- ・決壊区間を除く川側のり面のコンクリート張り及び土による被覆工事を実施中
- ・引き続き本工事区間の上下流について堤防強化工事を実施

決壊箇所上流側

全体延長 420m

川側のり面をコンクリートで被覆する工事を実施中

決壊箇所(完了)
復旧延長 140m

R3.2月

長沼支所

宅地側

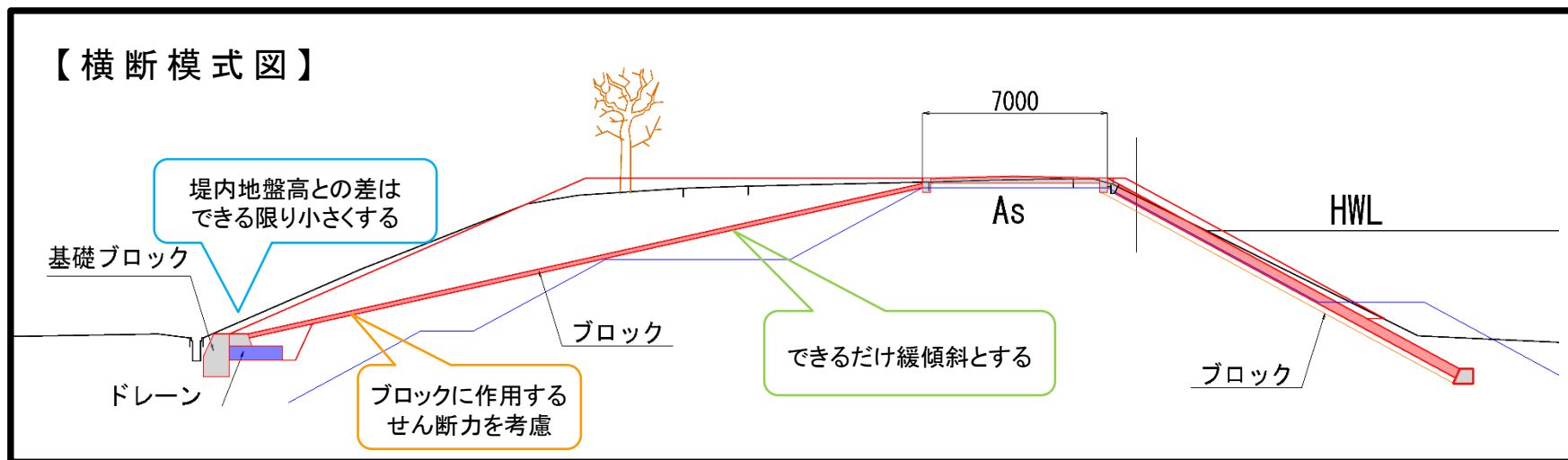
川側

千曲川

写真提供：千曲川河川事務所



●堤防強化の基本構造（村山橋～小布施橋間）



●個別箇所での堤防構造

- 堤防構造は、粘り強い河川堤防とする。(粘り強い河川堤防と耐える堤防は別物である。)
- 堤防構造は、実測の越流水深や洪水流解析(不定流計算等)により、外力を想定する。
- 堤防裏法部の坂路等の堤防断面が変化する箇所(隅角部)は、越流に対して弱部になりやすいことから、堤防強化にあたっては、留意が必要である。
- 詳細は、設計段階で反映する。

堤防強化区間の堤防高等について

第5回千曲川堤防調査委員会資料より抜粋

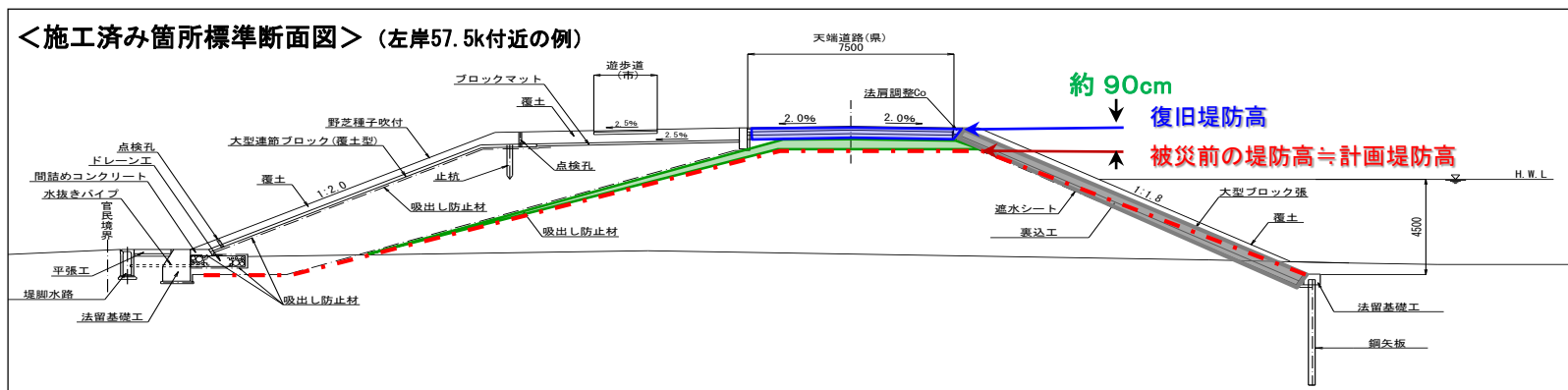
- 堤防高の考えは、「令和元年台風第19号の被災を踏まえた河川堤防に関する技術検討会報告書」における「粘り強い堤防の整備は対岸や下流側に負荷をかけることとなることを考慮する必要がある」との指摘を踏まえ、越水リスクの分散や公平性の観点から、整備区間の上下流、左右岸の堤防高（堤防上の管理用通路や道路の高さを含む）※1が同等※2となるよう施工する。

※1実管理を見据え、河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説（平成30年3月）による。

※2復旧済みの穂保地区の堤防高（＝計画堤防高＋余盛高（40cm）＋道路高（53cm））を目安とする。

- これにより、穂保地区では約90cm、その他の地区でも数10cm、被災前の堤防と比較して高くなる。

- なお、堤防や管理用通路については河川管理者が、道路は道路管理者が施工することを基本とし、目安高に満たない部分は、両者協議の上、施工するものとする。



【施工後の維持管理(案)】

- ・堤防強化区間の堤防は越水を想定していることから、天端道路も河川管理施設（兼用工作物）に含め高さ管理等を行う方向で道路管理者と協議する。
- ・変状の早期発見・修復等丁寧な維持管理を行うものとし、特に堤防高については、河川管理施設等構造令に従い、計画堤防高以上になるよう管理することを基本としつつ、上下流、左右岸が同等となるよう努めるものとする。

1-2 千曲川の復旧状況（篠ノ井塩崎）

【千曲川：篠ノ井塩崎地区】

川側のり面について、コンクリートによる被覆工事を実施中。今年度中の完成予定

施工延長 L=688m

R3.2月



聖川

川側のり面をコンクリートで被覆する工事を実施中

軻良根古神社

川側

宅地側

千曲川

写真提供：千曲川河川事務所

1-3 浅川・三念沢の復旧状況 (県管理河川)

【浅川】護岸の復旧は、9月末までに全て完了
【三念沢】護岸の復旧は11月末までに全て完了

浅川 (豊野)

R1.10月



R2.9月



三念沢 (豊野)

R2.9月



R2.11月



1-3 岡田川・聖川の復旧状況 (県管理河川)

【岡田川】護岸の復旧が進み3月末の完了予定
【聖川】復旧工事は概ね完了。2月末の完了予定

岡田川 (篠ノ井)



聖川 (信更)



1-3 赤野田川・保科川の復旧状況 (県管理河川)

【赤野田川】3箇所の災害復旧すべてが完了 【保科川】今年度末の完了を目指し、急ピッチで復旧中

赤野田川 (若穂)



保科川 (若穂)



1-4 高岡川の復旧状況 (市管理河川：若穂保科)

- ・全復旧延長 1,561mと大規模な復旧となるため、4つの工区分けて復旧する計画
- ・中流区間の3工区についても昨年11月に着手。令和3年度中に全復旧延長の完了予定



2 排水機場・雨水ポンプ場の復旧状況【総括】

令和3年1月末時点

管理者	施設名	所在地	進捗状況(%) (R2.11.1)	進捗状況(%) (R3.1.31)	ポンプ能力 復旧率	備考
長野平 土地改良区 (市へ管理委託)	浅川第一排水機場	小布施町	20%	30%	7%	R4.3月本稼働
	浅川第二排水機場	小布施町	85%	85%	100%	本稼働
	長沼排水機場	長沼	50%	60%	100%	R3.4月本稼働
市	大道橋排水機場	豊野	100%	100%	100%	本稼働
	赤沼雨水ポンプ場	長沼	65%	90%	100%	R3.3月本稼働
	三念沢雨水ポンプ場	豊野	65%	80%	100%	R3.3月本稼働
	沖雨水ポンプ場	豊野	65%	90%	100%	R3.3月本稼働
	小森第一排水機場	篠ノ井	85%	90%	100%	本稼働

※ポンプ能力復旧率：仮設備による復旧を含めた従前のポンプ能力に対する復旧率

- ・機器・電気設備の搬入、据え付けが概ね完了
- ・現在は、試運転など機器類の調整作業を実施中
- ・浅川第一排水機場は、現在、新しい排水機場の基礎工事を実施中

機械や設備の製作が完了。据え付け作業や、試運転の段階

浅川第一排水機場



新機場の基礎工事状況

R3.1月

赤沼雨水ポンプ場



制御盤設置状況

R3.1月

小森第一排水機場



試運転状況

R3.1月

沖雨水ポンプ場

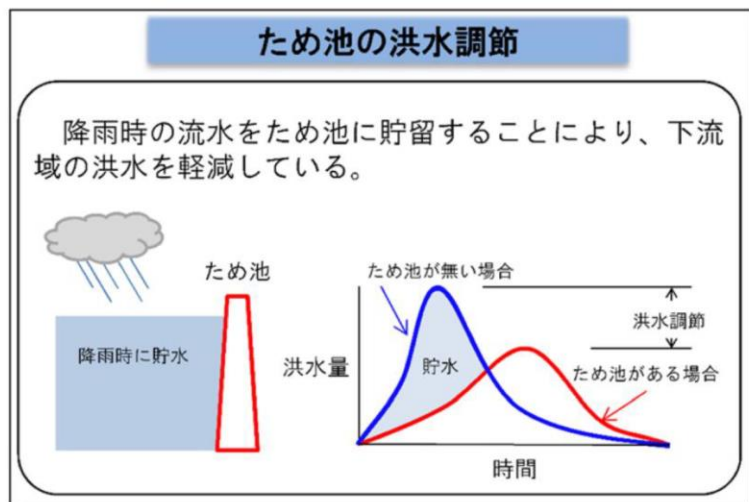


自家発電装置の据付け状況

R3.1月

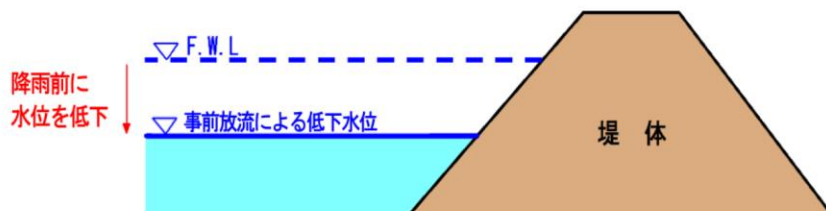
支川の流出抑制の取組として、浅川流域にて、関係者と調整の上、次の調整可能量を確保した。R3年度も引き続き低水位管理を実施する予定。

【R2年度調整可能量】 4月～盆前 : 約265,000m³ (17箇所)
盆明～ : 約489,000m³ (18箇所)



浅川大池

降雨予測等を基にため池の貯留水を事前に放流し、空き容量を確保する



事前放流イメージ



若槻大池

令和6年度までの整備完了に向け、2月17日付けで河川管理者と連名で国土交通省 水管理・国土保全局長に整備計画の登録を申請しました。

■ イメージパース

現時点のイメージ図



■ 国への要望活動 (WEB)



R3.2.10

国交省水管理・国土保全局井上局長へ加藤市長から「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」主要対策の確実な事業推進と、河川防災ステーションの早期事業化について要望しました。

■ 住民ワークショップ



第1回 R2.12.20



第2回 R3.1.24

河川防災ステーション及び周辺の場所を地域の新たな拠点とするため、幅広い年齢層の方々による住民ワークショップを開催し、活用方法等について住民意見をまとめています。